



新型コロナウイルス感染症対策

新型コロナウイルスワクチン接種について

国内では医療従事者向けの新型コロナウイルスワクチン接種が開始しておりますが、当別町ではワクチンが供給されていないため、まだ接種が開始されていない状況です。

このため、医療従事者の次に接種を行う高齢者についても、開始時期が遅れる可能性があります。今年度中に65歳以上となる方への新型コロナウイルスワクチン接種券は、4月中旬に郵送致します。

お手元に届いてから最初の接種まで期間が空いてしまうことが予想されます。予約の際や、ワクチンを接種する際に必要となりますので、無くすことのないよう大切に保管してください。

また、その他の対象者につきましては、ワクチンの

供給量の見通しが立ち次第、接種券を郵送致しますので、もうしばらくお待ちください。

ワクチン接種に対する相談・お問い合わせは新型コロナウイルスワクチン接種対策室までお寄せください。

接種会場

- ・総合保健福祉センター「ゆとろ」
- ・西当別コミュニティセンター
- ・町内医療機関（詳細について現在調整中です）

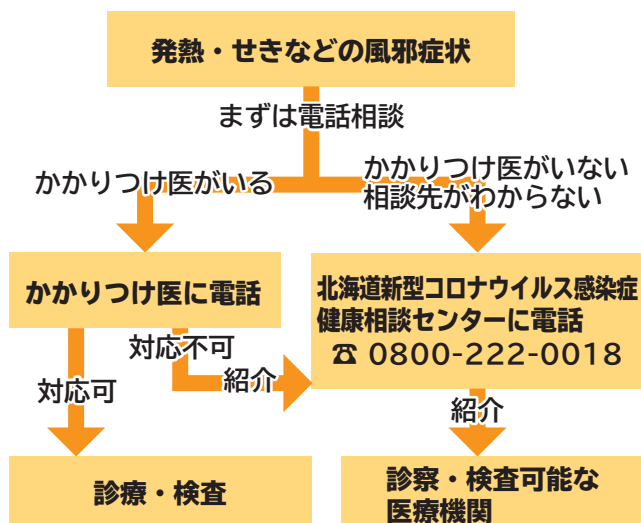
※ 接種の日程については現在調整中です。決まりましたら、お知らせ致します。

■問合せ 新型コロナウイルスワクチン接種対策室
(ゆとろ内 ☎ 25 - 2667)

感染拡大を防ぐために気をつけること

医療機関では高齢者や小児の他、様々な疾患を持っている方が同じ待合室で過ごすこととなります。風邪症状がある時は、新型コロナウイルスに感染している可能性があるため、他の患者への感染を防ぐこと、医師や看護師等医療従事者を感染から守るため、医療機関に相談する場合には、まずは電話でご相談ください。

とうべつ版 電話による相談・診療・検査の流れ



受診の際には必ずマスクを着用しましょう。

少なくとも、以下のいずれかに該当する場合にはすぐに相談ください

- 息苦しさ（呼吸困難）、強いだるさ（倦怠感）、高熱などの強い症状のいずれかがある場合
- 重症化しやすい方[※]で、発熱やせきなど比較的軽い風邪症状がある場合
※ 高齢者や糖尿病、呼吸器疾患（COPD等）の基礎疾患がある方や透析をしている方
- 上記以外の方で、発熱やせきなど比較的軽い風邪症状が続く場合
症状が4日以上続く場合は必ずご相談ください。症状には個人差があります。強い症状と思う場合や解熱剤を飲み続けなければならない方はすぐに相談ください。
- 妊婦の方も、早めにご相談ください。
- 小児については、小児科医による診察が望ましいため、かかりつけ小児科医院にご相談ください。かかりつけ医が決まっていない・わからない場合は、下記の「北海道新型コロナウイルス感染症健康相談センター」へご相談ください。

北海道新型コロナウイルス感染症 健康相談センター
☎0800-222-0018 通話料無料 24時間対応

■問合せ 保健福祉課健康推進係
(ゆとろ内 ☎ 23 - 4044)



新しい防災マップを配布します

平成 28 年度の発行から 4 年が経過したことから、最新版の防災マップを作成しました。

災害は、いつ起こるか分かりませんので、日ごろから備えておくことが大切です。

想定している洪水の規模、浸水範囲

石狩川と当別川で、おおむね 150 年に 1 回程度起こる大雨（石狩川：72 時間で 358 ミリ、当別川：72 時間で 480 ミリ）により氾濫した場合を想定しています。

自宅の位置と避難先を確認しましょう

自宅周辺がどのような災害のおそれがある区域に該当するか確認しましょう。

避難先は、町が開設する指定緊急避難所だけではありません。安全な場所にある親戚、友人、知人宅なども避難先として事前に考えておきましょう。

避難経路を確認して実際に歩いてみましょう

川の近くや斜面の近くを避けるなど、安全な避難経路を考えましょう。

実際に歩いてみて、危険な場所や避難にかかる時間などを確認しましょう。災害は、いつ起こるか分かりません。様々な状況（時間帯・天候）を想定し、確認しましょう。

防災情報を自ら入手しましょう

今回発行する防災マップに、町や気象庁等の機関が発表する災害に関する情報の入手方法を掲載しています。災害時のために日頃からチェックしておきましょう。

町では、今後今回作成した防災マップを使用して防災セミナー、防災訓練、出前講座を行う予定です。

日ごろから個人やグループ、または地域などで災害の発生に備えましょう。

■問合せ 危機対策課危機対策係
(☎ 23 - 2330)

新防災マップ表紙



全戸に配布されているので、ぜひ手に取って見てください。

新防災マップ誌面(ハザードマップ)

